



# 北星高だより

第 1 号 令和 5 年 5 月 発行

四日市市大字茂福字横座 668-1

Tel 059-363-8110

Fax 059-363-8116

## 学校長より

校長 中村晃久

保護者の皆様方には、平素より本校の教育活動につきまして、ご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

さて、令和 5 年 4 月 10 日には、入学式を挙行し、253 名の新入生を迎えることができました。内訳は、定時制昼間部 81 名、定時制夜間部 28 名、通信制 144 名となります。

また、ご来賓として PTA 会長様・副会長様にもご臨席をいただき、新入生代表宣誓も執り行うことができました。ここ数年は、コロナ禍により縮小していた学校行事も、通常通り執り行うことができ、大変嬉しく思っております。今年度も引き続き、感染対策を講じていきながら通常通りの学校行事の運営に、ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

保護者の皆様に、次の 3 点につきまして、ご報告いたします。

1. 本校の目指す学校像を 1 部改定いたしました。

【改定前】安心・安全な環境で、「自分ならではの学び」を保障する学校



【改定後】安心・安全な環境で、「自分ならではの学び」を支援する学校

以上のように、保障から「支援」へと改定いたしました。本校教職員は今後も、生徒のみなさんに寄り添い、支援し、社会的に自立できる生徒を育ててまいります。

2. 分掌を改編いたしました。

【改編前】

【改編後】

- \*企画・調整グループ ⇒ 総務部
- \*学習支援チーム ⇒ 教務部
- \*生活支援チーム ⇒ 生徒指導部・保健部
- \*活動支援チーム ⇒ 進路指導部

学校教育法施行規則に使用されている外部にも馴染みのある名称とし、各部の役割等を明確化することで、教職員の業務を整理いたしました。

3. 通級による指導教室の開設

通級による指導教室を開設している北勢地区の県立学校は、北星高等学校が初めてとなり、生徒が学習面・生活面・人間関係形成などへのつまずきや不安など、困難さの改善を目的とした指導・支援を行ってまいります。

本校では、生徒が「自分ならではの学び」を通して、社会的・職業的に自立する力を育むため、教職員がチームとなり、生徒一人ひとりに寄り添い、適切な支援ができるよう、取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

結びに、5 月 31 日（水）には PTA 総会を開催いたします。この PTA 活動は、学校における生徒の健全な成長及び福祉の増進に資することを目的としております。何卒、本校の PTA 活動にご理解・ご協力を賜りますことをお願い申し上げます。私からの挨拶とさせていただきます。今後ともどうか宜しくお願い申し上げます。

## 教務部より

授業・スクーリングが開始され、生徒の皆さんは気持ちを新たにして学習に取り組んでいることと思います。特に新入生の皆さんにとっては、新しい環境で少し疲れを感じている頃かもしれません。自分なりの学びのペースを早くつかんで欲しいと思います。

## ☆ 学習の様子を家庭でもご確認ください

本校のような単位制の高校での学習は、生徒の皆さんの自主性が大切です。学校ではチューターを窓口にして支援していきますが、保護者の皆様もぜひ学習活動の状況を確認していただきますようお願いいたします。

**定時制では**、毎日の授業への出席を大切にできるよう、今年度より補充授業を廃止しました。生徒の皆さんが「学びの手帳」を持って授業に出席し、自身で授業への出席状況を把握することがより一層大切になります。この「学びの手帳」を確認いただければ、保護者の方も出席状況の確認が可能ですので、ご家庭でもご支援をお願いいたします。

また、前期中間、前期期末、後期中間、後期期末の4回、生徒の皆さんに通知票をお渡ししています。前期末、後期末の通知票では、単位の修得状況をご確認いただけます。

**通信制では**、学習の進み具合を生徒自身で把握するよう生徒の皆さんに呼びかけています。また、定期的に「学習状況通知書」をお送りしていますので、機関紙『北星通信』とともにご覧ください。

\*学習についてご質問・ご意見・ご要望などがございましたら、教務部までお寄せください。

## 生徒指導部より

### 生徒指導部

#### 1. 生徒の皆さんへ

本校では他の高校のような校則はありません。その代わりに「社会のルール」を基本とした、下記にある「北星高等学校 生徒心得」をしっかり守って欲しいと思います。常に集団で生活する場であることを忘れず、一人ひとりがしっかりとマナーを守り、他者のことを思いやることで、みんなが「安心」して過ごせる「安全」な学校環境づくりに協力してください。

#### 2. 保護者の皆様へ

保護者の皆様には、生活支援チームの活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。生活支援チームでは「安心、安全な環境で『自分ならではの学び』を支援する学校づくり」に努めております。生徒のみなさんが有意義な学校生活を送れますよう、ご家庭におかれましても引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

# 北星高等学校 生徒心得

必ず読んでおいてください



1. 学習は学校生活の根本です。お互いに励まし合い、努力していきましょう

## 2. 授業（およびスクーリング）・学校行事には積極的に参加し、充実した学校生活を送りましょう

授業を妨害する行為や言動は慎みましょう。授業中の携帯電話の使用は認められません。

## 3. 学校は集団生活の場です。マナーを守って「安全で安心」して過ごせる、「生活しやすい」環境を、一人ひとりが作りましょう

- ①いじめ・暴力・脅迫など、人の権利を力で奪うような行為は絶対にいけません。
- ②校内での行事、集会、掲示、出版、印刷物の配布、金品の募集などをする場合は、学校の許可を得てください。
- ③貴重品は自己管理をしっかりと行ってください。落し物や盗難があった場合は必ず先生に届け出てください。
- ④20歳未満の人の飲酒は法律で禁止されています。20歳を越えた人でも学校生活での飲酒は禁止です。
- ⑤20歳未満の人の喫煙は法律で禁止されています。20歳を越えた人も学校敷地内は全面禁煙となっており喫煙はできません。健康のため禁煙の努力をしてください。
- ⑥生徒証明書を常時携帯しましょう。通信制の授業では必ず生徒証明書を入れた名札をつけましょう。

## 4. 学校を美しくする努力をしましょう

- ①校内は土足ですが、各出入り口のマットでの土を落とすなど、土が校舎に上がらないよう一人一人注意しましょう。
- ②缶・ペットボトル・燃えるごみはしっかりと分別し、学校を美しく保ちましょう。
- ③専用スリッパのある教室は必ずスリッパに履き替えましょう。
- ④ハイヒールや踵の高い履きものなど、床を傷めやすい履きものはさけましょう。

## 5. 下校時間を守りましょう

生徒の皆さんは下の表に従って、最終下校時間以降に校内にいてはいけません。

通信制スクーリング	午後 5時
午前・午後部	午後 5時30分
夜間部	午後 9時
夜間の部活動	午後 10時 顧問の先生のもとで活動を行う場合のみ

\*一人での下校はなるべくさけ、複数で下校するようにしましょう。

## 6. 通学・交通安全に気を付けましょう

- ①交通ルールを守りましょう。交通事故の防止のため、一人一人が自覚ある行動をとりましょう。暴走族への参加や暴走行為は絶対にいけません。
- ②自動車・バイクでの通学をしたい人は必ずチューターに申し出ましょう。任意保険に加入し、通学届けと誓約書を提出した人のみが自動車・バイクでの通学を認められます。
- ③騒音の大きい車両や、違法改造した車両での通学は禁止です。
- ④自転車通学する人は届出をしてシールを購入し、自転車の後ろに貼り付けましょう。
- ⑤盗難を避けるため、自転車には必ずツーロックで鍵をしましょう。

## 7. おわりに

- ①校内外にかかわらず、法律を守り、「人として・高校生として」誇りある行動をとりましよう。
- ②上記のルールに反する行為をした場合、訓戒・謹慎などの指導や懲戒処分を課すことがあります。

## <保健室より>

4月の健康診断を受けられた人で、何か異常がみとめられた人には『治療のお知らせ』を配付します。（※通信制の生徒は、5月の健康診断終了後に配付します。）連絡があった人は、日常生活や勉強に影響を及ぼす場合もありますので、専門医を受診していただき、必要に応じて治療することをお勧めします。特に連絡がなかった人は、異常が認められなかったものと思ってください。

また、健康診断を欠席された人は、各自で学校医を受診していただきます。学校医受診のお知らせは後日配布します。

学校の登下校、授業中、部活動など、**学校の管理下でケガをして、病院を受診した場合、スポーツ振興センターから医療費が支給されます。**ただし、初診からケガが治るまでの治療費として病院で1500円以上（3割負担）支払ったものに限りです。

手続きは学校でしますので、**ケガで病院を受診したときはすぐに保健室に連絡**してください。病院で書いてもらう書類を渡します。

また、登下校中のケガでも自動車相手の交通事故は給付の対象外ですので注意してください。

※分からないことがあれば、保健室まで聞きに来てください。

今回、**色覚検査**についてのご案内を同封しています(昨年度も配布いたしました。) 在校中に1回、希望者対象に検査を行いますので、新入生とまだ検査を受けていない上級生は検討して頂き、申し込みをしてください。

### 健康相談とカウンセリングについて

いよいよ新しい年度が始まりました。期待や楽しみが多い一方で、不安な部分もあると思います。なかなか新しい生活になじめない、という人もいると思います。そうなるとストレスも感じやすく、体調を崩しがちです。過度なストレスや悩みを抱えていませんか？そのような時は、一人で抱え込まずに気軽に相談して下さい。ゆっくり時間をとって相談したい人は前もってカウンセリングの予約をして下さい。

スクールカウンセラーとして岡本洋子先生（週に1回程度）、スクールソーシャルワーカー（生活相談員）として竹ノ下妙子先生・渡辺恵子先生（月に1～2回程度）、教育相談員として加藤裕子先生（月に3回程度）、高校生活スペシャルマネージャーとして清水ゆか先生（月に2回程度）に来て頂いています。生徒の皆さんだけでなく、保護者の皆様も相談できます。申し込みなどについては、保健室にお問い合わせください。

また学校外にも相談できる場がありますので紹介します。

【三重県総合教育センター】

1 教育相談

①電話相談

電話番号 059-226-3729

受付時間 月水金 9時～21時 火木 9時～17時

※土日祝日、年末年始を除く

②来所相談（要予約） ※上記電話相談でご予約下さい。

受付時間 月～金 9時～17時（受付は16時まで）

夜間相談 月水金 17時～21時（受付は20時まで）

※土日祝日、年末年始を除く

相談対応者 臨床心理相談専門員（臨床心理士）等

2 いじめ電話相談

電話番号 059-226-3779

0120-0-78310 「24時間子供SOSダイヤル」

（文部科学省設置）

受付時間 毎日 24時間

3 体罰に関する電話相談

電話番号 059-226-3729

受付時間 月水金 9時～21時 火木 9時～17時

※土日祝日、年末年始を除く

4 SNSを活用した相談「子どもSNS相談みえ」

電話番号 059-226-3729

受付時間 月～金 17時～22時 ※土日祝日、年末年始を除く



進路指導

生徒の皆さんが心身共に安心して安全な学校生活を送れるよう、心を配りたいと思っております。1年間、どうぞよろしくお願ひします。

進路支援

新しい学期がスタートしました。春の日差しが心地よく、体も心も温まる毎日です。進路指導部では、生徒の一人ひとりに寄り添った進路指導に力をいれています。生徒の皆さんが安心して来室できる進路指導部、相談できる進路担当者であるよう心がけています。卒年次に限らず、皆さんの積極的な利用をお待ちしております。

また、保護者の皆様におかれましても、来室または電話による相談をお待ちしております。

1. 4月～6月 ～総合的な探究の時間～

進路実現に向けて、自分の見聞を広める貴重な場です。進路に関して興味関心が高まり、参加してよかったと思えるキャリアデザインセミナー・進路LHR（ロングホームルーム）づくりをしていきます。以下のように生徒の進路実現にむけた、さまざまなイベントを考えています。

定時制 「キャリアデザインセミナー」総合的な探究の時間

第1回 4月27日(木)

「新入生向けセミナー」「就職希望者向けセミナー」「進学希望者向けセミナー」と3つの講座に

分けて実施します。さらに「就職希望者向けセミナー」は卒年次とそれ以外に分けて実施します。

第2回 6月15日(木)

「希望別進路ガイダンス」 希望進路別に外部を交えながら将来について考える機会です。

通信制 「進路ガイダンス」

第1回 5月14日(日)・18日(木)

進路全般のガイダンスののち、卒年次生は就職・進学に別れ、卒年次生以外は全体講話を予定しています。

## 2. 進学関係

・まずご家庭で十分な話し合いが必要です。それぞれの思いを話し合い、理解を深めていく必要があります。高校生活終盤になって、「やっぱり違う・・・」ではどうすることもできません。

・せっかく進学しても、やめてしまう生徒がいます。それでは、お金も時間も無駄になってしまいます。進学先を決定するには、お金も含め、さまざまなことを考える必要があります。入学しやすい入口を探すよりも、将来をしっかりと考えたうえでの出口を考えることが大切です。

・進学に必要なお金

進学には、多額のお金が必要です。授業料の他、さまざまな費用がかかります。そのため、「いつまでに、いくら、どうやって」準備しなくてはいけないのかを、早くから考えておくことが必要です。また学費の負担を軽減する制度(奨学金や教育ローンなど)もありますので、利用の有無を検討することも一案かと思えます。

## 3. 就職関係

・昨年度はコロナが流行する前同様、それ以上のたくさんの求人をいただくことができました。高校生にとっては売り手市場(生徒にとって条件のいい年)で、学校で斡旋を希望した生徒は全員内定をいただくことができました。

・就職を考えるうえで一番大事なことは、自分の特性をよく考え自分にあった就職先を考えることです。入社してから後悔することのないよう、時間をかけてじっくりと就職活動を行うことが大切です。就職先に多大な迷惑をかけることにもつながりますので、慎重に考える必要があります。

## 4. 就職することが不安な生徒、保護者の皆様

就職することをとても不安に感じている生徒もいることでしょう。進路指導部では、学校関係者はもちろんのこと、就職関係で3名の外部支援員の方がお見えです。本校の教職員同様に相談内容は秘密厳守となっておりますので、安心してご相談ください。毎年多くの生徒が相談を重ね、不安を解消し社会に羽ばたいています。ぜひご活用ください。

## 5. 準備をしよう!

・「備えあれば憂いなし」卒年次生に限らず早めの準備が大切です。

・就職活動や推薦入試にリクルートスーツが必要です。

北星高校には制服がありません。企業見学、入社試験などに行く場合、リクルートスーツが必要になります。スーツ以外にも、シャツ(ブラウス)・ネクタイ・革靴・ベルトなどをそろえるとかかなりの出費です。そのため、早めの準備が大切なのです。